

N I E (NEWSPAPER IN EDUCATION) を通して若者の新聞購読離れに挑戦

本校は、9月1日(土)から島根県N I E推進協議会の指定を受けて学校の教育活動、特に授業に新聞を活用し、社会に開かれた教育課程を意識した取り組みをスタートさせました。

NHK放送文化研究所が2016年に公表した「2015年国民生活時間調査報告書」によれば、「平日に新聞を読む者の割合は2015年では33%と1995年の52%から20ポイント近く減少している、特に20代では5%、30代では11%と若者の新聞離れが顕著となっている現状がある」と記しています。

「新聞は仕事の教科書」と言われるように新聞には仕事を円滑に進めるための情報が満載です。

今後、本校では、新聞をただ読むだけではなく、関心のある記事を切り抜いたり、新聞記事をヒントに企画を考えたり、自分の文章力を高めたり、評論家や学者の分析並びに論説の鋭さを学ぶ機会を多くしたいと考えています。

生徒の皆さんがより良い社会生活を送ることができるよう、ぜひ今回の指定を契機に新聞を読む習慣を身につけてもらいたいと切に願っています。

